令和5年度 明科高等学校 学校評価表

学校教育目標

創造 気力 友愛 を校訓に、自己の進むべき道を希求する人材の育成を目指し次の三目標を定める ○勉学に励み知性を啓発する

- ○心身を錬磨し自主独立の気風を培う
- ○情操豊かな人間性を陶冶する

重点目標(中長期的目標)

地域に根ざす学校となるために、学校を開いて地域と連携した教育を推進し、地域住民・保護者・中学校からの信頼を得る。また、いじめのない人権意識の高い集団づくりをめざし、人権教育及び生徒指導の充実・改善に取り組む。そのために次のような重点目標を定める。

- (1) 積極的に学校情報を地域・保護者・中学校へ発信する。
- (2) 基本的生活習慣および規範意識を生徒が身につけられるようにする。
- (3) 家庭・地域・関係機関と組織的・継続的に連携し、良好な人間関係づくりと心の触れ合いを重視した教育の充実を図る。
- (4) 生徒にとって居場所・学びがいのある学校づくりを進める。

今年度の重点目標

今年度の里点日標						
	領域		項目	評価の観点	評価	成果と課題
① 学習	社出学けになる	Step I	学ぶ姿勢と習慣を 身につける	基礎学力の定着と学習習慣を 身につけるような学習支援が できたか	В	2学年では引き続き朝学習を行い、 各種検定で合格するなどの成果をあ げた。
		Step 2	学びに対する興味 関心を高める	魅力ある授業を行い、学びに 向かう意欲を喚起できたか	В	I 学年は地元との交流が少なかったが、2 学年は地元と他地域を比較し、文化祭で展示発表した。
		Step 3	主体的な学びができる	対話を重視し、生徒の主体性 を引き出す学習支援ができた か	В	課題もあるが、朝や放課後の時間も 有効活用し、生徒が学ぶ環境をつく る努力をしていきたい。
•	よい関築人るり人係けに	Step I	ルールを守る行動 ができる	時間や約束を守り、基本的生活習慣を確立させる生徒支援 ができたか	В	進路活動や講話等でマナーやルール を学ぶことができたが、一部守れな い生徒もいた。
		Step 2	礼儀正しく好感が もてる	挨拶・掃除を重視し、いじめ のない安心安全な学校づくり を推進できたか	В	文化祭の一般公開での接客を通し、 挨拶や礼儀正しい言葉遣いを学ぶこ とができた。
		Step 3	気づきと思いやり のある行動ができ る	一人ひとりに寄り添い、生徒 の変容を理解し、成長を支援 できたか	В	清掃の場面で、教員の指示を待つことなく自ら気づいて行動する場面が 見られた。
③特別活動	社会にで人	Step I	周りの仲間や大人 たちとの交流を深 める	家庭、地域と連携し、魅力ある、信頼される学校づくりを 推進できたか	А	コロナによる行動制限がなくなり、 復活したイベント等にも多く参加す ることができた。
		Step 2	協調性や計画力、表現力を伸ばす	生徒会活動、部活動を活性化 させるとともに、生徒の成長 に貢献できたか	Α	2月に生徒会の生徒が、明科中で ネットリテラシー講話を行う予定が ある。
		Step 3	リーダーシップを 発揮できる	文化祭、クラスマッチ等の行 事で主体的に関われるような 支援ができたか	А	コロナ前の行事を経験していない生 徒ばかりだが、新しい企画や形式を 考え、文化祭等を実施できた。
④進路	ないを続人るた分いるな	Step I	進路に興味関心を 持つ・人の役に立 つ喜びを知る	キャリア教育を推進し、進路 意識の向上を図ることができ たか	В	5月に複数の企業の方に来ていただき、現場での話や必要なことなどを 直接学ぶことができた。
		Step 2	進路の実現に向け た努力を積み重ね る	適切な情報を提供し、進路目 標を定められるような支援が できたか	В	講演会、職業調べ、合格・採用体験 発表会を通して、早くから進路目標 を定められるよう支援した。
		Step 3	進路希望を実現する	個々の生徒の進路目標に応じ た進学支援、就職支援ができ たか	Α	生徒とのコミュニケーションを密にし、情報発信を丁寧に行い、早くから面接練習等の活動を行った。